

北信ふくしMねっとと法人研修

自分のことは自分で決めたい！
～そんな当たり前の社会の実現を目指して～

毎年大人気の
Mねっとと法人研修、
今年も満足度 1000%
間違いなし！！急げ！

JR長野駅東口近くの精神科・心療内科「東口メンタルクリニック」で院長を務める。2階のデイケア室では毎週月～土曜にヨガや太極拳、菓子作りなどの自主プログラム(デイケア)を実施。心に悩み

ながの 人模様

薬物治療とデイケアで社会復帰につなげる精神科医

鷲塚輝久さん



を抱える患者たちさまさまな活動の場を提供し、社会復帰に向けた治療を進めている。首都圏と異なり市内ではまた珍しいデイケアを始めたのは5年

患者に寄り添い手助け

前。開業以来、診察時間前の早朝から約1時間、不眠や自傷行為に悩むなど緊急を要する患者

の診察を続けているが、患者の状態を全て見切れる訳ではない。「薬物治療だけでは限界がある」と実感した。デイケアには10～80代の患者が参加し、保

健師、精神保健福祉士、作業療法士などの専門家がサポートする。中には、患者自らが講座を開いて講師を務めるプログラムや、趣味や特技を生かした

イケアを社会復帰や自立への一歩にしたい」とほほほと笑む。東海大医学部を卒業し、首都圏の複数の病院の精神科で研修医として8年間勤務した。最初に接した患者は摂食障害を患い、自傷行為をするなど重症だった。患者に根気強く寄り添い、共に病と向き合う姿勢を貫いたことで、患者は週1回の精神療法を続けて回復、5年後に社会復帰した。この経験が「大きな自信につながった」と振り返る。

へわしづか てるひさ 56歳。元長野赤十字病院勤務。02(平成14)年に栗田クリニックを開業。祥雲高等学院・明達館S.N.E.C長野の学院長。保健師の妻、愛犬と若槻で暮らす。

診察を通して、不登校になった発達障害児の受け皿が必要と考え、昨年10月には医療と連携して学校生活になじめない子供たちを受け入れる私立の広域通信制高校を鶴賀に開校した。今後は高校卒業後に進学や就職できない人たちの働ける場所づくりや、引きこもりの子供たちの訪問看護などやりたいことは尽きない。「精神疾患や発達障害は改善するし、社会復帰もできる。生きて人が自分らしく生き、力を発揮できるように手助けしたい」と決意をにじませる。

(三郷知恵美)

第1部 基調講演(13:30～)

東口メンタルクリニック 鷲塚輝久 院長

精神科医の立場から、実践されているデイケアでの取り組みや自分らしく生き、力を発揮できる社会の実現とはどのようなものなのか。

第2部 シンポジウム(15:00～16:30)

アドバイザー 鷲塚輝久さん

コーディネーター 小高 朗さん(Mねっと理事)
シンポジスト

手塚ひで子 さん(元地活支援センター-所長)

清水厚子 さん(認知症カフェ ボランティア)

渋谷昌記 さん(介護支援専門員)

地域での実践、熱く、熱く、熱く語ります。

小さな力も集まれば大きな力に！！

元氣と勇気がもらえると大評判の

Mねっとと法人研修、ご期待ください。

絶対後悔させません！

10月6日(日)13:00～ 受付
中野市中央公民館講堂(三好町1-4-27)

参加費:千円(Mねっとと会員無料) 当日入会可

申込み、問合せ：北信ふくしMねっと
0269-26-2266 担当 小湊

FAX 送信先
NPO 法人北信ふくし M ネット
0269-38-1007

北信ふくし M ネット法人研修

〔10月6日(日)午後1時受付〕

参加申込書

参加費 1,000円

当日参加可能ですが、できるだけ10月3日(木)までに申込みをお願いします。

◎このまま FAX してください。

お名前	
勤務先	職種なども記入してください
連絡先	電話番号、FAX 番号、E メールアドレスなどを記入してください
備考	配慮が必要なことなどを記入してください

お問い合わせ先

NPO 法人北信ふくし M ネット 小湊敬子

TEL:0269-26-2266 FAX:0269-38-1007

